



～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



謹んで新年の御挨拶を申し上げます。
新しい年が、皆様にとって幸多き輝かしい年となりますよう、
心からお祈り申し上げます。

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/
Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を
発信中です！ぜひ、ご覧ください！



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA_HITASORACHI

目次

- 新年のご挨拶 2,3
- 3年ぶりの開催 全道JA青年部大会 6
- JAきたそらち女性部
さくらカレッジ&さくらマーケット 7
- 今月号の表紙 13



新年のご挨拶

きたそらち農業協同組合

代表理事組合長

柏木孝文

新年あけましておめで
とございます。

組合員の皆様に於かれ
ましては、長く続くコロ
ナ禍の中、まだまだ日常
生活の制約も多く、感染
の恐怖と闘っておられる
事と推察されますが、ご
家族お揃いで輝かしい新
年をお迎えの事と心より
お喜びを申し上げます。

また、日頃より当組合
の事業運営に際し、特段
のご理解とご協力を賜り
厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返ります
と、新型コロナウイルス
との闘いも3年目とな
り、行動自粛によるイベ
ントの中止や外国人の入

国制限などにより、中食・
外食産業の需要減少は収
まらず、農畜産物の需給
緩和の傾向が顕著にみら
れた年となりました。年
末にかけ、新規感染者の
拡大など大きな波が押し
寄せてきましたが、政府
は経済を回す事を優先
し、行動の自粛を求めま
せんでした。結果、ある
程度の需要と経済の回復
はみられました。一刻
も早い特効薬の開発と普
及により、平穏な生活と
経済の回復に期待するば
かりです。

さて、当農協管内の農
作物の作柄ですが、春先
には平年並みの融雪と、

穏やかな天候にも恵ま
れ、農作業の進捗も前倒
し傾向で進み、大きな災
害も無く、一昨年様な
高温・干ばつ傾向とは異
なり、適度な雨と平年を
上回る気温と日照によ
り、豊穡の秋を迎える事
が出来ました。

基幹作物の水稲に於い
ては、平年より少ない降
雪により、播種・移植作
業においても順調に進
み、5月下旬からの低温
により、個人差が生まれ
ましたが、その後の天候回復
により、初期生育も順調
でした。低温の影響も
あったのか、一部の品種
では平年を下回る茎数と
なりましたが、穂長が長

く、出穂期以降の積算温
度が確保出来たこと、ま
た、千粒重の増加も相
まって、北空知の作況指
数は「106」と一昨年
に続いての大豊作となり
ました。品質に於いては、
一部品種で「白未熟粒」
や「青未熟粒」が見受け
られましたが、タンパク
値も低く、それぞれの品
種に於いて基準値内の米
が多数を占め、収量・品
質共に、素晴らしい成績
を収める事が出来まし
た。

畑作物については、水
稲同様、作業は順調に進
みました。適度な雨と平
年を上回る気温と日照に
より、おおよそすべての

畑作物に於いて平年を上
回る収量を確保する事が
出来ました。

秋小麦については、順
調な生育でしたが、茎数
過多による細麦傾向によ
り、思っていたほど収量
は伸びませんでした。し
かし、施設能力をフルに
発揮する事により、歩留
まりの向上と全量1等
麦・Aランクに調製する
事が出来ました。

豆類については、小豆・
大豆ともに徒長傾向であ
り、一部圃場では倒伏に
より収穫に苦慮されたも
の、平年を上回る収量
が確保出来ました。

そばについては、降雹
の被害を受けた組合員も

おられました。が、蒔き直し等で対応され、総じて平年並みの収量を確保する事ができました。しかしコロナ禍による蕎麦屋の廃業など厳しい環境は未だ変わっておりません。

青果・花きについては、生産者の減少と面積の減少もあり収穫量は減少しましたが、輸入品の入荷が減った事で国産への回帰が進み、全般を通して価格高で進みました。特に花きでは、北育ち元氣村花き生産組合発足以来、過去最高となる16億円の販売額を突破する事が出来ました。

畜産については、インバウンド需要の減少から、素牛価格の低迷、飼料価格の高騰等、肉牛生産者にとっては厳しい環境でした。乳牛においても、生乳の減産、同じく飼料の高騰、更に子牛価格の下落の三重苦で、農家の自助努力ではどうし

ようもない事が多く政府による支援が喫緊の課題となっています。

組合員の皆様におかれましては、コロナ禍に伴う生活環境の中、基本技術の励行と時事に見合った生産にご協力頂き、多くの農作物の出荷を頂きました事に心よりお礼を申し上げます。

さて、国外に目を向けますと、世界的な人口の増加に伴い、自国の食糧確保を第一に掲げ、輸出を制限する国が多くなり、また円安に大きく傾いた事もあり、日本に農作物が入りづらくなっているのが現状です。

ロシアによるウクライナ侵攻の影響で農作物の流通が滞り、自国で賄えるものは、自国で賄う事が現実突き付けられていることは明らかであります。今こそ「国産国産」に舵を切る大きな節目であり、その事が食糧自給率の向上にも繋がります。

様々な担い手が地域で活躍できる一歩となりえると考えます。北農5連とも連携強化を図りながら、JAGグループとして強く訴えて行きたいと思っています。

一方、国内では、日本人の主食の米については、水稲作況指数「100」の平年並みとなりましたが、全国的に前年対比△5万2千haと大きく転換が進み、主食用米の生産を抑制しても尚且つ、需給は均衡状態であり、大きな価格浮揚には繋がっていません。更に、水田活用直接支払交付金の交付要件の厳格化、ロシアによるウクライナ侵

攻と円安の影響による肥料価格の高騰と、水稲を基幹とする当農協にとって過渡期を迎えました。いかにして地域財産である農地の価値を守るかを長期的な視点に立ち、持続可能な農業を実現する政策を求めて行かなければ

ならないと考えます。

「日本一の米産地」の実現を目標に掲げ、打ち出した第7次の農業振興計画・農協経営計画も3年を経過しました。目まぐるしく変わる農業情勢に対応しながら、作付け計画の見直しもしていかなければならないと考えています。全道一の生産量と集荷量を誇る米責任産地として、農業生産の拡大と農家所得の増大は命題であり、地域を守るため、担い手の確保・育成に取り組みつつ、協同組合の結束力により、地域経済発展の核となる農協を目指し進んで行きたいと思っています。

また、昨年4月より営農センターを本所とし、本格的に営農・総務・金融の機能を集約し、ワンストップ対応を整えました。組合員の皆様からは、良い評価を頂いております。今後も横の繋がりを強化し、組合員対応に万

全を尽くして参ります。

結びとなりますが、新型コロナウイルスとの闘いは続くものと思います。が、ピンチに活路を見出し、系統への集聚力を高める事により経営の安定化を図り、地域社会を支える事が農業・農協の使命だと考えます。総合農協としての強みを発揮しながら、組合員の皆様を、生涯に渡ってサポートし、「農業振興を通じて地域社会に貢献」する事を理念に掲げ、本年も役員一願となり邁進していく所存です。

本年も天候に恵まれ、稔り多い一年に成ると共に、組合員の皆様にとってご健勝で、幸多き年に成ります事をご祈念させて頂き、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和5年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

代表理事会長

小野寺 俊 幸

新年あけましておめで
とございます。

組合員の皆様におかれ
ましては、日々営農に更
に邁進されておられるこ
とと存じます。

また、組合員・役職員
の皆様が丸となり地域
農業の振興や地域社会の
発展に向け、日頃より多
大なご尽力をされている
ことに対しまして、改め
て敬意と感謝を申し上げ
る次第であります。

昨年の本道農業につき
ましては、春先は天候に
恵まれ地域によって少雨
の影響が見られたもの
の、その後は順調に推移
しておりました。ただ、
6月の降雪、8月の記録

的な大雨、9月の台風に
より、一部地域、作物に
よっては、生育に大きな
影響が出たものがありま
したが、収穫作業は総じ
て順調に進み、天候の影
響を大きく受けた作物を
除いては平年作を確保す
ることができました。

しかしながら、新型コ
ロナウイルスとの戦いが
長期化し、各農畜産物の
消費は依然として低迷し
ております。

さらに、国際紛争や急
激な円安の進行による飼
料・肥料をはじめとした
生産資材の高止まりが、
農業経営に与える影響は
甚大であり、北海道・全
国連とも連携し、JAG

グループ北海道としてしっ
かりとその対応を図って
参ります。

コロナ禍、国際紛争に
よって、世界の食料需給
事情が一変しました。輸
出制限を行い、自国の食
料を確保する各国の動き
が活発化し、世界的な人
口増加による食料不足問
題など食料争奪合戦がす
でに始まっています。我
が国の食料を安定的にど
う確保するのか。今こそ
大いに食料安全保障の国
民的議論が必要となっ
ています。

JAGグループ北海道
は、日本の食料基地であ
るといふ使命感に立ち、
食料の安定生産・安定供

給と農畜産物の需要拡大
を両輪として引き続き取
り組んで参ります。

今年は、第30回JAG
北海道大会の実践2年度目
となります。

決議された将来ビジョ
ンである、「北海道55
0万人と共に創る『力強
い農業』と『豊かな魅力
ある地域社会』の達成」
の実現に向け、様々な課
題を解決する必要がある
とあります。

農業を取り巻く環境は
厳しい状況が続いており
ますが、このような状況
であるからこそ、協同組
合運動の原点に立ち返
り、相互扶助の精神に基
づき互いに協力し、力を
合わせこの難局を乗り越
える必要があります。

また、消費者に対して
は、JAGグループが提唱
する、自国の国民が消費
する食料はできるだけ自
国で生産するという「国
産国産」に対する理解を

求め、消費者の行動変容
に結びつけていくことが
望まれます。

このためには、組合員、
消費者との「対話」が重
要となりますので、組合
員・役職員が丸となっ
てしっかりと取り組んで
参りましょう。

結びになりますが、本
年は卯年です。卯は穏や
かで温厚な性質であるこ
とから、「家内安全」、ま
た、その跳躍する姿から
「飛躍」、「向上」を象徴
するものとして親しまれ
てきました。

他にも「植物の成長」
という意味もあり、新し
いことに挑戦するのに最
適な年と言われているま
す。この謂われにあやか
り、本年が豊穰の年とな
ること、新型コロナウイルス
の1日も早い終息と
皆様のご健勝をご祈念申
し上げ、年頭のご挨拶と
いたします。



年頭のご挨拶

JAきたそらち青年部

部長 村上 勝彦

新年あけましておめでとうございます。

日頃より当青年部にに対し、各関係団体並びに組合員の皆様には特段のご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症に罹患された皆様へお見舞い申し上げますとともに、医療関係者の皆様

へ感謝の意を表します。

昨年の営農を振り返りますと、昨年度は大きな自然災害も無く概ね天候に恵まれました。基幹作物である水稲は生育期間に日照時間が多く、品質面では低タンパク傾向となり、北空知地域の作況指数は「106」と豊作を示す値となりました。

しかし、米価は多少引き上がりつつあるものの、日本人の慢性的な米の需要低下に加え、コロナ禍による消費の落ち込みが未だに回復しておらず、さらにはロシア・ウクライナ情勢が世界経済に甚大な影響を及ぼし、日本においては肥料や原油、飼料、農業資材等の物価の高騰が止まらず厳しい状況が続いています。

私たち青年部は、安全・安心な農畜産物を安定的に供給する役割を担っています。目まぐるしく変わる農業情勢を想定し、持続可能な農業の実現に向けた政策を求めるとともに、生産性・

経営技術を高めるなど、部員同士協力し営農に日々努力を重ねて参ります。

昨年に引き続き、新型コロナウイルスが完全に終息しない中で青年部活動は、感染拡大防止対策を講じながら行いました。8月には管内の道の駅のご協力によりJAきたそらち産の米を各道の駅内に置かせていただき消費者へPRしました。また、9月には幌加内町新そば祭りに出店し、白米販売促進事業を開催しました。さらに10月にはくるるの杜にてJAきたそらち農産物フェアを開催しました。当日は天候に恵まれ客足は良

く、多くの消費者へPRすることができ充実したものとなりました。

農畜産物需要の減少、農業資材等の物価高騰、生産者の高齢化、それに伴う後継者不足など様々な問題が山積する中、北海道農業の将来を担う私たち青年部が、JA運動の先頭に立つ組織としての責務を再確認し、この状況下を乗り越えていきたいと思います。

今年一年間、各関係団体並びに組合員の皆様からの、一層のご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶と致します。



年頭のご挨拶

JAきたそらち女性部

部長 岡田 裕子

新年あけましておめでとうございます。

日頃よりJA女性部活動に対し、組合員の皆様並びに各関係機関の皆様にはご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げますと共に、ご家族お揃いで新春を迎えられました事、心よりお慶び申し上げます。

昨年を顧みますと、新型

コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和されつつあるものの、女性部活動の変更が余儀なくされた中で感染防止対策をしっかりと行いながら各支部活動を徐々に再開しているところ、ウクライナ情勢の緊迫化により燃料価格が高騰し、肥料や飼料のみならず食料品や生活必需品などの値上げ

により家庭内の負担も更に大きくなってきており先の見えない不透明な日々が続いております。

また、農業につきまして、春先の強風により農作業の苦労はありましたが、好天が続き日照・降水ともに良好で大きな天候の崩れや自然災害もなく、北空知管内は全国平均作況指数100を上回った106となった4年連続の豊稔の秋を迎える事が出来ました。

昨年、全国女性部組織は昭和28年に設立後、組織の充実強化と農協運動の積極的な推進を重ね創立70周年の大きな節目を迎えました。

また、令和4年度からJA女性組織3カ年計画に対してのスローガン「JA女性

想いをひとつにかなえよう」を掲げ、新型コロナウイルス感染症により私たちがを取り巻く環境が変化した今だからこそ、食と農業と想いを次世代に「つなぎ」

守るために仲間と取り組みを行い、国産国産を推進し食料自給率の向上に向けた展開をしながら農畜産物を「まもり」、「女性農業従事者が活躍できる場所作りや情報共有し地域住民や生産者と積極的な」かわり「を大切に、」つながろう「まもうろう」「かわろう」

を合言葉に発信していきます。

今年も一年間お互いに健康には十分留意し、黄金色の穂が波打つ豊稔の秋を迎えられますようご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



3年ぶりの開催 全道JA青年部大会 Step For The Future ～希望を繋ぐ、力強い農業へ！～

12月8日と9日の両日、北海道農協青年部協議会（稲村政崇会長）が主催する第71回全道JA青年部大会が札幌パークホテルで開催され、全道から約600名のJA青年部盟友（当JA青年部より15名）が参加した。

今回は、「Step For The Future ～希望を繋ぐ、力強い農業へ！～」を大会テーマに定め、新型コロナウイルス感染症対策を行いながら、3年ぶりの実開催となった。

8日には、「青年の主張大会」および「活動実績発表大会」が行われ、各地区の代表12名がそれぞれ発表し、翌9日に審査結果の発表および表彰が行われた。

「青年の主張大会」では、JA摩周湖青年部の牧之瀬佳貴氏が、「より魅力ある新規就農から地方創生を考える」と題し、近年の農業を取り巻く環境の変化に対し「コストダウンと最適化」、「6次化」、「乳製品の輸出」を目標として、新規就農を魅力的に見せるための取り組みを発表し、最優秀賞に選ばれた。

「活動実績発表大会」では、JA新得町青年部が、「学校給食プロジェクト「Sランチ」と題し、同青年部が平成28年より取り組んでいる、小中学生に地元の食材を使用した特別な給食を食べてもらう「Sランチ」について発表し最優秀賞に選ばれた。

9日には、全国農協青年組織協議会で参与を務める柿島洋一氏による「JAの機能とJA青年組織について」と題した基調講演があり、その後の本大会では、表彰のほか活動経過報告が行われ、また稲村会長が「国民が消費する農畜産物は国内で生産するという「国消国産」の考えのもと、食糧安全保障について今一度消費者の皆さまと共に考え、そして国民に安全・安心な農畜産物を安定的に提供し続けていくため、我々青年部世代が北海道農業の中心に存在しなければならない。「自助・共助・公助」の考えを軸に青年部活動を継続し、日本の食料基地としてこれからも国民に豊かな食を提供し続けていく」と大会宣言を読み上げ、全道から集結した青年部盟友による満場一致の拍手で誓い合った。



参加したJAきたそらち青年部員



稲村会長による大会長挨拶



女性部 だより

JAきたそらち女性部

さくら力レッジ&さくらマーケット

JAきたそらち女性部（岡田裕子部長）が、第31回さくら力レッジ&さくらマーケットを12月1日、深川市文化交流ホールみ・らいで開催した。当日は、今シーズン初の大雪となったが、女性部員と一般の方合わせて約130名が来場した。

第1部は、菊入三恵氏・岡林美由紀氏によるミニコンサートが行われ、クラシックからポップスまで幅広いジャンル9曲を熱唱。会場では、悪天候を吹き飛ばすほどの温かく艶のある歌声に皆聴き入っていた。

第2部は、そらち食のアンバサダーとして空知の農畜産物の魅力を発信しているフリーアナウンサー 佐藤麻美氏を講師に迎え「自分らしく笑顔で生きるために」と題した講演会を開催した。自身の子供達への食育や効率の良い食事の摂り方、質の高い睡眠の為に普段から出来る行動や脳への認識など、アナウンサーならではの流暢なトークで会場を賑わせた。

また、今回初めて女性による手作り品を販売する「さくらマーケット」も同時開催。

全11店舗が、手作り加工品やアクセサリー、地元で採れた農産物など様々なジャンルの商品を販売した。

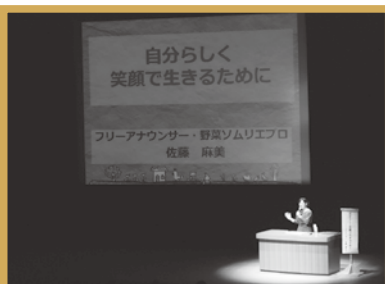
農作業の合間や農閑期で作りに上げた商品はどれも素晴らしく、開店1時間ほどで売り切れになる店舗もあり大賑わいを見せた。



ミニコンサート



さくらマーケット



講演会

女性部深川支部

「ワイヤークラフト講習会を開催」

JAきたそらち女性部深川支部（桃野珠美支部長）は、11月22日「ワイヤークラフト講習会」を開催し部員22名が参加した。

講習会は、女性部幌加内支部の部員でもある吉成洋子氏を講師に迎えて開催した。「ワイヤークラフト」とは、ワイヤー（針金）をペンチで切ったり、曲げたり、ねじったりして作るアート小物。複数枚のデザイン画から気に入ったデザインを選び、2種類の太さのワイヤーを絵や文字に合わせてペンチで折り曲げていく。

特に、筆記体の英語は難しく、中には思うように曲げることができず苦戦する部員もいた。

参加者は、どこでワイヤーを購入したのか、他に色はあるのか、など様々な質問をし、「また作ってみたい」と出来上がった作品を見ながら嬉しそうに話していた。

【総務部 墓田】





女性部 だより



女性部多度志支部

クリスマスリース制作体験

12月7日、JAきたそらち女性部多度志支部（佐々木美樹支部長）が、農閑期講習として「クリスマスリース制作体験」を金融共済多度志支所にて開催し、部員32名が参加した。

深川市内の花屋「なごむガーデン」より嶋敦子氏を講師に迎え、クリスマスリース作りに挑戦した。

嶋氏による指導のもと、もみの木やユーカリ、ブルーアリスを短くカットして土台を作り、その上に綿の実やまつぼっくり、リンゴのオーナメント等を飾り付けて制作を行うが、今回は生の花材を使用したこともあり、土台作りから悪戦苦闘。「難しい、これは大変だ!」と言いながらも部員同士が協力しあって制作し、あつという間に予定の時間が過ぎるほど没頭していた。個性あふれる作品が出来上がり、完成した出来栄を、お互い褒め合っている姿も見られた。

参加した部員からは、「苦労して作ったリースを飾るのが楽しみ」、「今回のリース作りは大変だったが楽しかった」、「次回はもう少し簡単に作れる物をお願いしたい(笑)」との声をいただいた。

【深川支所 正田】



JAきたそらち女性部 フレッシュユミズ代表者研修

「ボードゲームでSDGsを学ぶ」

12月12日、JAきたそらちフレッシュユミズ代表者7名が、SDGsを学ぶ為に札幌市カフェアコラボで研修を行った。

SDGsは、2015年から2030年の間、持続可能でよりよい世界を目指す為、17項目の開発目標を掲げ「地球上誰一人取り残さない」を誓い、国連193か国によって採択され世界中で取り組まれている。（日本は現在、達成ランキング19位）

（一社）未来技術推進協会が製作したオリジナルボードゲームを使い、世界で実際に行われている活動事例を挙げ、ファシリテーター（世話役）の資格を所持している同力フェスタツフの金山有子氏の教えに従い、17項目を達成する為に皆で協議しながら進めた。

フレッシュユミズ代表者達は、「非常食の期限をきちんと確認し、賞味期限が切れそうな物から食べていく事で食品ロスに繋がるようにしたい」「消費電力がかかるエアコンの温度設定を下げ、サーキュレーターを使用する」など、未来の子供達が安心して暮らせる社会を作る為に自分達でも出来るSDGsについて話し合った。

その後、札幌市内で昼食を食べながら近況などを語り、11月1日に、札幌市ステラプレイスにオープンした全道各地の食材が集まっている「北海道四季マルシェ」で買い物を楽しんだ。





JAきたそらち女性部

管内保育施設へ手縫い雑巾を贈呈

今年度から、地域貢献活動の一環としてJAきたそらち女性部員が一枚ずつ手縫いした雑巾300枚をJA管内11校の保育施設へ寄贈している。

贈られた雑巾は、子どもたちが元氣いっぱい外で遊んだ後、床を拭くだけではなく、園児達の

自立心向上の為に自

分達で使用する机を自ら

拭く作業にも使われる。

各保育施設から「雑巾はとても助かります。大切に活用します」と大変喜ばれた。



わかば認定こども園



認定こども園 あけぼの保育園



北光保育園



新中央保育園



深川西町保育園 さくらんぼ



音江中央保育園



納内保育園



たどし認定こども園かぜっこ



雨竜町保育園



やわら保育園



双葉保育園



女性部 だより

JAきたそらち女性部 フレッシユミズ合同交流会 開催

11月29日、JAきたそらち女性部フレッシユミズが合同交流会を開催し10名が参加した。

今回は、日々、子育てで忙しいフレッシユミズに活用して欲しい、自宅からスマホで残高確認や振込、共济加入状況の確認が出来るJAバンク・JA共济アプリの利用説明を金融共济部職員が行い、続けて「yogaroom」なのはな」山田亜美氏による、「椅子ヨガ」体験を行った。

椅子ヨガは、ヨガマットが無くても自宅の椅子を使って体に負担が少なくヨガ初心者や運動が苦手な方も気軽に行えるもので、毎日少しずつでもストレッチを継続すると、不眠や体調不良の改善にも繋がる。その後、昼食を兼ねて懇親会を行い、子育ての事や各支部の活動について話し合い交流を深めた。



農業 振興部

女性大学カレッジあみていえ 第1期生卒業旅行を開催

11月24日から1泊2日で、女性大学カレッジあみていえ第1期生の卒業旅行が開催され、13名が参加した。

1日目は、昨年の3月に行われた女性大学の卒業式にて、リモート形式で記念講演をして頂いた留寿都村佐藤ひさ子村長との交流のため同村役場を訪問した。佐藤村長は村長となった経緯や公務活動について説明し、参加者からは子育て支援や村での鳥獣害の対策などについて質問を行った。

その後、札幌市に移動し、札幌芸術の森にて、お皿の絵付け体験を行った。素焼きされた皿に専用のクーピーペンシルや絵の具を使用してそれぞれ好きなキャラクターや動物などを描き自分好みのお皿を制作した。

2日目は、(一社)未来技術推進協会が制作したボードゲームを使用し、SDGsボードゲーム

研修会を行った。

SDGsボードゲームには、実際に世界で起きている課題や活動事例などが内容に組み込まれており、参加者からは「SDGsについて、より理解し学ぶことができた」「世界で起きている課題について解決策を考え、グループで協力しながらゲームを進めることができた」との声が寄せられた。

この卒業旅行は、新型コロナウイルスの影響で延期していたが無事開催することができ、参加者は「とても楽しく充実した卒業旅行だった」と話した。



「JAきたそらち地域農業応援団」 解散式を開催！



11月18日、准組合員を対象にした交流活動「JAきたそらち地域農業応援団」の解散式が当JA本所で行われた。式には団員18名が出席し、これまでの活動報告や感謝状の贈呈などが行われた。

開会にあたり柏木孝文組合長は、「准組合員の皆様から、地域農業応援団の活動を通じて頂いたご意見をもとに地域農業発展に繋げていきたい」と挨拶した。

続いて、JA北海道中央会岩見沢支所の遠藤俊氏から「JAグループ北海道の概要」について連合会の役割やJAグループ北海道の取り組みについて説明し、次に鈴木親良総務部長が、第4回までの活動報告として資料を基に振り返った。

また、例年であれば解散式で1年間の活動を通して「地域貢献のためにJAきたそらちが取り組むべき方向性」についてJA役職員と意見交換会も行っていたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため今年は事前に寄せられたご意見を報告する形となった。

その後、柏木組合長から団員それぞれに1年間の活動をねぎらい感謝状と記念品が手渡された。次年度も新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、4月より計5回の活動を行う予定となっている。



合格おめでとうございます

資格認定試験に次の職員が合格いたしました。

【北海道農協職員資格認定試験】

上 級

田中 里枝（金融共済音江支所）
植田 愛（金融共済多度志支所）
植田 隼斗（青果部青果課）
松本 大輝（深川支所営農課）
畠山倫太朗（経済部資材推進課）
西河 康浩（経済部北竜給油所）

北島 亜美（金融共済北竜支所）
山田 睦未（金融共済部融資課）
青山 慶生（金融共済雨竜支所）
山崎 栞（販売部畜産課）
越智 順哉（経済部資材推進課）

中 級

中村 勇（経済部多度志給油所）
千石 倖輔（金融共済部渉外課）
吉田 智哉（販売部米穀課）
堀口知江美（深川支所営農課）

石野 泰誠（農業振興部営農企画課）
小野寺萌香（経済部資材課）
藤井 静代（深川支所営農課）

初 級

毛利 陽紀（経済部多度志給油所）
清水 孝輝（経済部イチヤン給油所）
石田 夕美（金融共済イチヤン本所）

松田 和弥（販売部米穀課）
川元 朝日（金融共済部渉外課）

JA職員 農作業実習報告 第3回

先月号に引き続き、若年職員（採用2年目）を対象としたJA非常勤役員宅における農作業実習につきまして、各実習生の感想や今後の抱負をご報告させていただきます。（今回で最終回となります）

①実習先	②実習期間	③作業内容	④感想
金融共済部渉外課 千石 倅輔 (令和3年4月入組)			
①深川支所多度志地区 遠藤 良明 地区代表理事 (農事組合法人米道産)		②令和4年7月25日～7月29日	
③花き収穫・選花・圃場管理 他			
④今回、5日間という短い期間でしたが、どの作業も良い経験となる貴重な体験でした。実際に指導していただいた高橋さん、岸田さんをはじめとした、パートの皆様にも温かく迎えていただき、自分自身、気持ちを楽に作業をすることができました。また、同期と一緒に農作業実習へ参加したことで、今後、ともに仕事をしていく上でも、普段見ることのできない一面などを見ることができてよかったです。 今回充実した5日間を過ごし、貴重な経験をさせて頂いた関係者様すべてに感謝したいと思います。ありがとうございました。			
			
経済部北竜資材課 長内 大貴 (令和3年4月入組)			
①北竜支所 永井 稔 理事宅		②令和4年8月1日～8月5日	
③ハウス杭交換、ラジヘリ基幹防除補助			
④資材担当になり2年目を迎え、自分が販売した商品がどのように使用されているかを知り、体験できる実習でした。古くなったハウスの杭を新品に交換する作業はドリルを使うことで負担を少し軽減させることができ、ハウス杭交換を体験してみて杭は2～3年程度で「サビ」がひどくなるのでサビ止め加工した杭などがあれば長持ちしやすくなり、年間の資材代も少し浮くのかなと考えることができました。 また、美葉牛ラジヘリ組合の方々にもお世話になり、基幹防除2回目(ダブルカットスタークル)散布の補助をしました。 現場では事故が起きないように皆さんで報連相しながら作業を行っており、皆さんの真剣さを改めて感じました。 この時期だからできる農作業実習を行うことができました。 最後に、貴重な経験をさせていただいた永井理事、関係者の皆様に感謝いたします。ありがとうございました。			
			

①実習先	②実習期間	③作業内容	④感想
経済部資材課 小野寺 萌香 (令和3年4月入組)			
①深川支所納内地区 岡田 徹 理事宅		②令和4年11月7日～11月11日	
③精米作業・いちご苗剪定作業			
④初日は慣れない場所に一人で実習に行くとの事で、とても不安ではありましたが周りの方々が分かりやすいように教えて下さり、休憩時間には一緒に働く皆さんから話しかけて下さる機会も多くあったので、楽しく作業を進めることができました。また、通常業務では現場に出ることがないため、ハウスや納屋の中などで組合員の方々がいつもどのようにお仕事をされているのかなど今回の実習を通して見学することができたので、とても有意義な5日間でした。 岡田理事をはじめご指導を頂いた皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。			





今月号の表紙

～本年も宜しくお願い致します!～



【前列左から】

横瀬 路偉 青果部 青果課
 畠中 将希 深川支所 営農課

【後列左から】

川元 朝日 金融共済部 渉外課
 明月 楓花 経済部 資材課
 松本 未来 経済部 車両機械課



今年の干支にちなみ、卯年の平成11年生まれの職員5名に出演いただきました。
 撮影へのご協力、ありがとうございました！

AI技術を活用して開発された胃癌・食道癌を検出する内視鏡システム

たかはし内科消化器内科 院長 高橋 公平



日本の癌統計によると、胃癌は部位別の癌の罹患数・死亡数ともに第3位の癌です。また食道癌は5年生存率が41・5%で胃癌（同生存率66・6%）や大腸癌（同生存率71・4%）と比べて低い状況です。初期の癌であれば、内視鏡手術や外科手術で切除できる可能性が高いことから、内視鏡検査で早期発見し、治療につなげることが非常に重要です。しかし、早期の胃癌・食道癌の病変はサイズが微小なケースや形状が平坦なケースがあることから発見が難しいという課題がありました。

消化管内視鏡製造大手の富士フイルム株式会社は胃癌や食道癌が疑われる領域をリアルタイムに検出する内視鏡診断支援ソフトウェアをAI技術のひとつであるディープラーニングを設計に用いて開発し、医療機器として日本で初めて薬事承認を得ています。以下に特徴を紹介いたします。

(1) 胃癌・食道扁平上皮癌疑い領域をリアルタイムに検出。

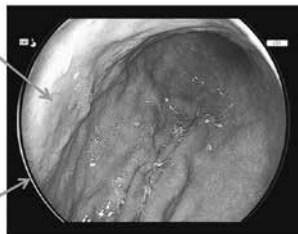
内視鏡が食道内に入ると同時に検出支援を開始。食道扁平上皮癌が疑われる領域を検出すると、リアルタイムにモニター上に対象領域を枠（検出ボックス）で囲って表示するとともに、報知音を発します。また、胃内でも、胃腫瘍性病変が疑われる領域を検出すると、検出ボックスと報知音を发出。医師に対して視覚・聴覚で注意喚起することによって、医師が画像を解釈し病変を検出することを支援します。

(2) 「ランドマークフォトチェッカー」で丁寧な観察を支援

医師は、袋状の臓器である胃の検査では、内視鏡を曲げたり反転させたりしながら、胃の内部にある臨牀的な特徴を有する複数の主要部位（ラン

病変が疑われる領域を検出すると対象のエリアを枠（検出ボックス）で囲って表示するとともに報知音で知らせる。

検出した病変と疑われる箇所に近い外縁（ビジュアルアシストサークル）が点灯する。



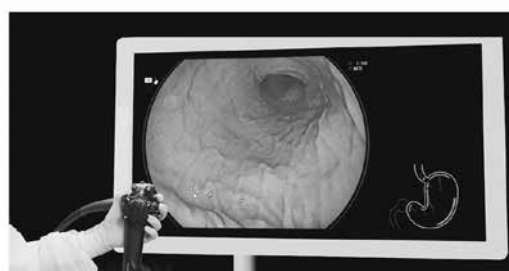
（本画像は一部を加工したイメージ画像です。）

ドマーク）を観察しています。ランドマークフォトチェッカーは胃の内視鏡検査中に静止画を撮影すると自動時に作動。あらかじめ設定されたランドマークの静止画が撮影されると、モニターに出ている胃のイラストに撮影完了箇所が表示されます。本機能により、胃内全体が適切に観察・静止画撮影されているかを医師がより意識・確認しやすくなります。

(3) 医師の負担抑制を考慮し、内視鏡システムと一体化した操作性を実現

食道ではB L I観察およびL C I観察モード時に、胃では白色光およびL C I観察モード時に、病変検出機能が自動で起動。内視鏡側で拡大操作などの追加操作を行わずに、動画の中で本機能を使用することが可能。

機械的にできることをAIに支援してもらうことで、医師はより高度な判断に神経を集中させることができるようになり、検査の精度・効率の向上が期待できます。すでにF u j iフイルムの内視鏡システムを導入している施設であれば比較的安価に導入でき、小規模な診療所でも所有可能です。当院でも大腸内視鏡用のものはすでに日常的に使用しており、上述の食道・胃に対するシステムも2022年中に導入予定となっています。関心をお持ちの方はお気軽にご相談ください。



胃内のランドマークの静止画が撮影されると、モニターに出ている胃のイラストに撮影完了箇所が緑ラインで表示される。



モニターに出ている胃のイラスト

農業振興部 営農企画課からのお知らせ

無料経営相談会 令和5年開催日程について

令和5年の税理士法人 中央総合会計（代表社員 井内敏樹氏）による無料経営相談会を下記日程において開催いたします。法人化に向けた相談、経営継承、相続相談、会計業務のお悩みや公的諸融資制度等についての最適なアドバイスなど幅広く経営について相談を受けることができます。

尚、水稻繁忙期（4～6月、9～10月）を除いて開催させていただきますのでご了承ください。

お申込みの方は相談を円滑に進めるため必要書類の事前提出をお願いしておりますので下記期日までに営農企画課 白川へご提出願います。

1 開催日程

令和5年1月20日(金)<令和4年12月26日(月)>
// 2月17日(金)<令和5年 2月 3日(金)>
// 3月24日(金)< // 3月10日(金)>
// 7月21日(金)< // 7月 7日(金)>
// 8月18日(金)< // 8月 4日(金)>
// 11月17日(金)< // 11月 2日(木)>
// 12月15日(金)< // 12月 1日(金)>

※<>内は書類提出期限（開催日2週間前）

2 開催場所

JAきたそらち営農センター 小会議室

3 対応件数

各日 5件まで※1件1時間程度



4 相談内容

①法人化（既存法人、新設法人） ②経営継承 ③相続
④経営アドバイス

5 事前提出 書 類

①法人化:損益計算書、貸借対照表、減価償却台帳、確定申告B表、
借入金償還表、固定資産税課税明細書 各2年分
②経営継承:上記①同様の書類 前年度分
③相続・贈与:家族構成、財産状況が確認できる書類
④経営アドバイス:上記①同様の書類 前年度分

6 相談料

無料※ただし税務申告書の作成及び顧問契約等については個人負担

7 留意事項

・お申込み多数の場合は翌月に変更していただく場合もございます
・相談時間帯はJAにて調整し、改めてお越しいただく時間を通知させていただきます

■お申し込み・お問い合わせ

農業振興部営農企画課 白川 (Tel:0164-26-0134)

知っておきたい得する経営情報

第11回

相続のキホン

相続とは、死亡した方（被相続人）の財産及び債務を生存する方（相続人）が引き継ぐ（相続すること）を言います。また、財産及び債務の金額や内容、相続人の人数等によって、相続税の申告と納付が必要な場合があります。今回は、意外と身近な相続について、ご紹介いたします。

何を相続するのか

被相続人が所有する財産的価値のある財産、権利、債務の全てが相続の対象（相続財産）となります。

具体的には、現預貯金、株式・出資金等の有価証券や投資信託、車・機械等の動産、家屋・土地等の不動産、貸借権・借地の

権等の権利などです。

また、被相続人を被保険者とする死亡保険金や死亡退職金は、受取人固有の財産となるので、相続財産とはなりません。みなし相続財産として相続税の課税対象となる場合があります。

誰がどのように相続するのか

遺言書がある場合、原則、遺言書に沿って相続をします。

では、無い場合はどうなるでしょうか？基本的には2通りです。1つ目が相続人全員で遺産分割協議を行い、全員の同意の下、誰が何を相続するかを決める方法です。ほとんどの場合、この方法で決まりますが、相続人全員の同意が必要なので、

稀に難しい場合があります。その場合、2つ目の民法で定められた法定相続人が、同じく民法で定められた法定相続割合に応じた相続する方法（法定分割）がとられます。

法定相続人と法定相続割合

法定相続人について、民法では次の通り定められています。

まず、被相続人の配偶者は常に法定相続人となります。また、配偶者以外の方は次の順位に応じて、配偶者と共に法定相続人となります。

- 第1順位 子など直系卑属
- 第2順位 父母など直系尊属
- 第3順位 兄弟姉妹

各順位において、それより先の順位の者がいる場合、その順位の者は法

定相続人となりません。また、同順位の者が複数名いる場合は全ての者が法定相続人となります。また、第1順位、第2順位において、子供、父母が被相続人より、先に亡くなっている場合、孫や祖父母が子供や父母に代わって法定相続人となります。これを代襲相続と言います。

また、法定相続割合について、民法では次の通り定められています。

- 第1順位 子と配偶者
 - 子 1/2
 - 配偶者 1/2
- 第2順位 父母と配偶者
 - 父母 1/3
 - 配偶者 2/3
- 第3順位 兄弟姉妹と配偶者
 - 兄弟姉妹 1/4
 - 配偶者 3/4

同順位の者が複数名いる場合は、全員合わせてその割合となります。

遺留分について

遺言書の内容によって、法定相続人に不利な内容となっており、法定相続人がそれに納得できない場合があります。そこで民法では、法定相続人への保障等の観点から、遺留分が規定されています。遺留分とは、法定相続割合の1/2（相続人が直系尊属のみの場合、1/3）については、最低限相続することを主張できる権利のことです。家庭裁判所への申立てが必要です。又、時効（権利があることを知った時から1年以内）がある事や第3順位の法定相続人については、遺留分の規

定が無い事、相続財産に限らず、生前贈与や過度な生活援助等も、遺留分の計算対象となる場合があります。注意が必要です。

相続税について

相続税の計算について、各相続人が法定相続分での相続したものとして、次の算式により、各人の仮の相続税額を算出します。

（課税相続財産－基礎控除）×法定相続割合×税率

各相続人の仮の相続税額を合計したものが相続税の総額となり、最終的に、相続人が相続する割合に応じた割合で各々負担する形となります。

課税相続財産とは、相

続人が相続した純資産（財産－債務）から葬儀費用など一部の費用を差し引き、過去3年以内の贈与や先述した相続人が取得した死亡保険金や死亡退職金などを加えた金額を指します。

また、基礎控除の算式は次の通りです。

3,000万円＋600万円×法定相続人数

また、相続税の税率ですが、累進課税となっており、課税相続財産の金額によって10～55%となっています。

配偶者控除について

相続税には配偶者の保護、税負担軽減の観点から、配偶者控除の規定があり、控除額は、1億6,000

万円が法定相続分相当額のどちらが多い額となりますので、その額内なら、配偶者には相続税はかかりません。

人の人生に始まりと終わりがあり、それを迎える人、見送る人がいる以上、相続は全ての人に関係があると言えます。また、いつ誰の身に訪れるかわからない上、知っておいて損は無い相続の基本について今回はご紹介させていただきます。



税理士法人
中央総合会計

「安心」が、私たちの商品です。

<http://www.csk-i.com>



金融共済部からのお知らせ



雪による 被害の備えは万全ですか？

屋根からの落雪
で軒先や窓ガラ
スが壊れた

雪に押され
てシャッター
が壊れた

寒波による
水道管が凍結し、
破損した

建物・家財
への備え

備えるなら、いまのうちに！

建物更生活共済
むてきプラス

建物更生活共済
My家財プラス

水道管凍結 による損害が発生したとき

修理費用を
全額保障
します

※1回の事故につき、10万円が限度です。



雪災 などのとき

損害の額を
全額保障
します

※火災共済金額が限度です。



「手頃に備える500万」プラン

保障金額（火災共済金額）：500万円
満期額（満期共済金額）：20万円
保障期間：20年（継続回数1回）、木・防火造
臨時費用共済金：30% 実損保障付
※住宅は協定共済金額：2,000万円
当初10年間の掛金（口座振替扱い）

※令和6年4月現在の法令・利率等に基づきます

<住宅保障>

月 3,899円

<家財家具保障>

月 2,412円

お問い合わせは

JAきたそらち

本 所 TEL 0164-22-6619
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171
納内支所 TEL 0164-24-2211

多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨 竜 支 所 TEL 0125-77-2331
北 竜 支 所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

JA共済

別共済金のお支払いには、それぞれ一定の条件・要件がございます。詳しくは「JAまでお問い合わせください」。
※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご確認ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書（注意喚起事項）」および「契約のしおり・約款」を必ずご確認ください。
<22010161003>

金融共済部からのお知らせ

新登場！ 農業者賠償責任共済



農地や農業施設の所有・使用・管理や農作業に起因する損害賠償責任への保障をお考えの方におすすめします！

農業者賠償共済はこんな時にお役に立ちます

～農作業中における損害賠償事例～

事例①

畑で農薬を散布していたところ、薬剤が風にあおられて、隣の農家の畑に飛散し、生育不良となった。(ドリフト)



損害賠償額 約 510 万円

事例②

肥育している牛が敷地外へ脱走し、走行中の車両と接触、車両に損害を与えた。



損害賠償額 約 70 万円

事例③

草刈りの作業中に巻き上げた小石が付近を走行していた車に当たり、破損させてしまった。



損害賠償額 約 50 万円

※お支払いには所定の条件があります。 ※損害賠償額はJAグループ調べ

農業者賠償責任共済の3つの特長

安心

幅広い賠償責任をカバー
多くの農業者共通の4つのリスクに対して1つの共済で総合保障。

施設賠償リスク 生産物賠償リスク
保管物賠償リスク 生産物回収費用リスク

シンプル

わかりやすい共済掛金設定
基準となるのは農地面積とご希望の支払い限度額のみ。
3つのプランをご用意しています。

3,000万円コース
5,000万円コース
1億円コース

簡単

自動継続で手間いらず

1年で自動継続するため、面倒な継続手続き等は不要（農地面積に変更がある場合等除く）。



○共済掛金例：共済期間1年

(2022年4月現在)

農地面積	支払限度額		
	3,000万円コース	5,000万円コース	1億円コース
0.5ha未満	5,760円	6,500円	8,050円
0.5ha以上 1ha未満	6,950円	7,850円	9,720円
1ha以上 2ha未満	8,390円	9,470円	11,730円
2ha以上 4ha未満	10,120円	11,430円	14,150円
4ha以上 20ha未満	18,610円	21,010円	26,010円
20ha以上 50ha未満	48,280円	54,520円	67,490円
50ha以上 100ha未満	75,210円	84,920円	105,130円
100ha以上 200ha未満	92,830円	104,810円	129,770円
200ha以上 300ha未満	105,820円	119,470円	147,910円
300ha以上 400ha未満	114,360円	129,120円	159,860円
400ha以上 500ha未満	120,760円	136,340円	168,810円
500ha以上 (以降100ha刻り)	+3,690円	+4,170円	+5,160円

POINT！

共済掛金は
必要経費として
計上することが
できます。

※法人は損金算入可能



農業者を取り巻くリスクは身近に存在しており、農地や農業施設の所有・使用・管理、農作業に起因する損害賠償事故が多く発生しているため、農業者賠償責任共済（ファーマスト）のご加入をご検討ください。

お問い合わせは

JAきたそらち

本所 TEL 0164-22-6619
音江支所 TEL 0164-25-1111
深川支所 TEL 0164-22-2171

納内支所 TEL 0164-24-2211
多度志支所 TEL 0164-27-2111
雨電支所 TEL 0125-77-2331

北電支所 TEL 0164-34-2280
幌加内支所 TEL 0165-35-2024

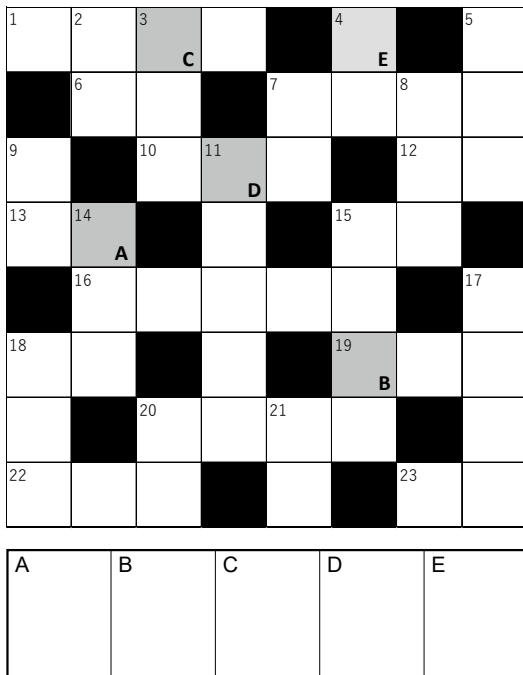
JA共済

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

[22019990059]

クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp



11月号の正解は

「チトセアメ」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

深川市 近藤聡太郎 様
深川市 田中 トシ 様
幌加内町 中西 博 様

【タテのカギ】

- 2 海の波打ち際。岩の多い海岸。
- 3 予測。うまくいきそうだという望み。「治る〇〇〇の無い病気」
- 4 社会やある組織の中で占めている立場。身分。
- 5 敵の刃や矢から身を守るための防具。甲冑(かっちゅう)
- 7 糸をたて・横に組み合わせせて織ったもの。
- 8 枝や葉が垂れ下がっていること。しだり。
- 9 墨のような色。
- 11 申し立てること。
- 14 解決するように課された問題。
- 15 心の中で思っていること。思っている内容。「〇〇〇〇が甘い」
- 17 値段が安く、品質の劣る物。
- 18 病気やけがを治すために飲んだり塗ったりするもの。
- 20 がけから流れ落ちる川の流れ
- 21 昔、武芸を修め、軍事にたずさわった者。さむらい。

【ヨコのカギ】

- 1 眠気をもよおさせること。「〇〇〇術」
- 6 一番下の面。一番おくの方。「腹の〇〇から笑う」
- 7 布地を縫い合わせるとき、ぬい込み用として仕立て寸法以外に取っておく部分。
- 10 見る価値のあるもの。見て素晴らしいと感じるもの。
- 12 物を乗せたり人が乗ったりする平たい物「踏み〇〇」
- 13 フィルターでこすこと。
- 15 話し手および相手以外の話題の男の人を指す。
- 16 広大な自然。偉大な自然。
- 18 地中に打ち込んで目印や支柱にする棒。
- 19 石英・ソーダなどを高温で熱して作る、透き通っていて壊れやすい物質。
- 20 管を縦に構えて吹く笛
- 22 その場その時に応じること。「〇〇〇〇〇〇」
- 23 木を割ったりするのに使う道具。

応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。

締切1月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和5年3月号に掲載します。

【送付先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課

FAXの場合は 0164-22-1228

【ホームページ応募フォーム】URL: http://www.ja-kitasorachi.com/application_form/

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。

十二月俳句

●雨電俳句会

二度と会う事のあらざり赤い月
木枯らしや一撃腰に残しゆく
新米や仏飯のあと皆試食
初雪をスーツケースに乗せて旅
指先でバケツをつつく初氷

北川 満江
小山 邦男
松木 五月
宮武めぐみ
吉見サヨ子

●「道」俳句会 北電支部

寒北斗老いの形のスクワット
すこしづつ此の世振り捨て枯野行く
冬の堂洩るる誦教の幼な声
冬霞あすは療養解除かな
友逝きて言葉失う大枯野
冬ごもり余暇のひとつとき文庫本
文化の日日本舞踊の十指かな
住所録落葉の景色褪せて

山本 玲子
山岸 正俊
阿部れい子
吉尾 広子
山下 好晴
中島 雅子
宮脇美和子
佐藤美智子

●土筆俳句会

日暮れ疾し峠は飛雪つのりつつ
来るはずや昭和ひとけた悴めり
水仙花いつもてごわい練習花
小春日や石狩川の中洲にも
赤き実に白餅載るか枝たわみ
ゴルフ場コース整理に雪が舞う
遅雪に足元軽きスニーカー
小窓開け茅葺き屋根の雪景色
熱燗や友の語りは逝きし夫

高尾美津子
池田 美知
山川 輝子
南川富美子
佐藤英三子
滝口富美子
菅原 優子
森田裕美子
小橋 厚子

第12回理事会 〈令和4年12月2日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 10月末推定決算について
5. 財務報告及び事業実績について
6. 反社会的勢力等との取引状況について
7. マネーローダリング等の取引状況について
8. コンプライアンス事故報告について
9. 令和4年度第3四半期 内部統制及びリスク管理の取組状況について
10. 理事に対する資金の貸付に係る報告について
11. 職員の人事及び業務事故について
12. 役職員新年交礼会について
13. 令和4年12月営農懇談会日程について
14. 貸出金の貸付報告について

議案第1号 みのり監査法人 期中監査Ⅱ結果概要報告について

議案第2号 組合員の出資金持分譲渡について

議案第3号 公用印管理規程の一部改正について

議案第4号 職員の年末手当の支給について

議案第5号 理事に対する貸出承認について

議案第6号 貸出金の貸付決定について

議案第7号 クミカン貸越極度額の変更について

1. 令和5年度 営農計画について
2. 令和5年度 営農計画書 米穀関係単価について
3. 令和5年度 営農計画書 畑作物関係単価について
4. インボイス制度導入に係る米穀・農産・畜産販売品の取扱いについて

15. 令和5年作付意向調査結果について
16. 水田活用予算に係る対応について
17. 令和4年度 賦課金徴収実績について
18. 令和4年産 米集荷状況について
19. うるち米情勢、もち米情勢について
20. 過年産米精算見込と令和4年産特定米穀精算見込について
21. 畑作物集荷状況について
22. 令和4年産 そば（一般品）追加精算について
23. 畜産物の販売状況について
24. 青果・花き集荷販売実績について
25. R4 青果・花き生産振興対策（実績）について
26. R4 営農灯油特別対策について
27. 経済部事業実績について

議案第8号 令和4年度 クミカン精算に係る農協仮渡金の対応について

議案第9号 令和4年産米 概算金の追加払いについて

議案第10号 令和4年産 大豆概算金について

議案第11号 令和4年産 種子馬鈴しょ概算金の追加支払いについて

議案第12号 固定資産：雨竜育苗施設 環境管理システムの修繕について

組合員の動き

（令和4年11月末日）

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,293	10	39	1,264
	団体	95	3	1	97
准組合員	個人	5,593	49	82	5,560
	団体	274	0	0	274
正組合員戸数		921	4	15	910



JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和4年11月実績

○累計（R3.12～R4.11）

発電電力 **26,711kWh**

発電電力 **554,442kWh**

計画対比 + 9,826kWh

計画対比 + 137,008kWh

前年対比 + 1,609kWh

前年対比 △ 1,662kWh

経済部 資材課からのお知らせ

帰ってきた!!

作業衣類展示会

2023 2/2日(木) 3日(金)
午前10時～午後3時

JAきたそらち
本所資材店舗

※店舗入口よりお入りください



※写真は一昨年開催の様子になります。

昨年中止した作業衣類展示会を今年は開催します!

普段店頭には並ばない防寒長靴やヤッケ、手袋類を
期間限定の展示会価格として格安で提供致します!

★展示会期間限定 同時開催★



たいやき販売

たいやきCOCO
ふれあいの家
(午前11時～正午)



やきとり販売

どんでんがえし
(午前10時～午後3時)



笹だんご販売

多度志農産物加工部会
(午前10時～
なくなり次第終了)

～新型コロナウイルス感染拡大防止へのご協力のお願い～

- ◇マスクをご着用の上、お越しください。
- ◇ご来店時はアルコール消毒液による手指の消毒をお願い致します。
- ◇体調のすぐれない方はご来店をお控えください。

※なお、感染拡大の状況により、展示会を中止とさせていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

作業衣類展示会のお問い合わせは、経済部資材課まで
☎:0164-26-0124

